

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和3年 2月 5日

事業所名: 放課後等デイ メロディ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		・長期休み時や利用人数に応じて、支援場所を変えています。	・コロナ禍になり3密を避けた支援を考えていきたいと思っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・有資格職員を配置し各専門性を活かした支援を行っています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・毎月担当者会議を行い気が付いたことなど話し合いをしています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		・開所前にアンケートを取り保護者のニーズ等を聞き取りました。	・保護者向け評価表の結果や新年度アンケートなどを用いて保護者のニーズをくみ取り業務改善に繋がります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○			・今年度より2月にホームページにて公表予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・第三者評価は受けていません。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・担当者会議の中での研修や法人内での研修に参加しています。	・コロナ禍の状況にもよりますが、研修や外部講師を招いての研修等取り入れ職員資質向上を目指します。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・保護者への聞き取りや相談支援との連携を図りアセスメントを行った上で作成しています。	・毎月担当者会議を行い、一人一人のアセスメントを行い、個別支援計画に反映します。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・事業所独自のアセスメントシートを使用し、状態像の把握を行っています。	・定期的にあセスメントの見直しを行い、必要に応じて支援計画を変更します。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・活動内容について随時検討し、児発管が確認等を行っています。また日案を作成しています。	・職員全員で活動内容について検討を行い、活動内容の充実を図ります。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・同じような活動になっていないか、季節感はあるか等確認しながら活動計画を立てています。	・担当者会議の中で活動内容の振り返りなどを行い、新しい活動を取り入れていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・平日と長期休暇では療育時間も異なるので活動内容も変更しています。	・平日と休日等のメリットを活かした活動内容となるように工夫します。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・子どもの状態像の把握に努めニーズなど考慮して計画を作成しています。	・その日の体調や睡眠状況等を考慮し、個別対応を取り入れ、安心して過ごせるように配慮します。
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・利用者や送迎の確認、日案の確認を毎日のミーティングで行っています。	・日案を確認してから支援に入るようにします。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・1日の振り返りを行い、気付いた事や保護者からの意見等の引継ぎをしています。	・休みの職員にも引継ぎをしっかりと行い情報の共有を図ります。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・日々の記録を毎日行い個別ファイルに月ごとにまとめています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・半年に1回モニタリング実施し、必要に応じて支援内容の見直しをしています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			・全職員がガイドラインを読むことができるようにしています。	・ガイドラインに沿って支援計画や活動内容などを作成します。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携関係	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児発管や担当職員が会議に参加しています。	・相談支援事業所や、他事業所との情報交換・共有を図ります。
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・学校迎え時に担任との情報共有・交換を行っています。	・各学校との連絡体制、連携を図っていきます。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			・嘱託医との連携を図っています。	・定期的に嘱託医、かかりつけ医と連携を図り緊急時体制等を整えます。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			・新1年生に対しては療育機関、保育園、相談支援等との情報交換を実施します。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			・対象児童がいる場合は移行支援会議等への出席等行い連携を図ります。また卒業後のサポートを行う予定です。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		・機会があれば専門機関との連携を行っていきます。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		・相談支援事業所からの情報をもとに必要であれば参加を考えたいと思います。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・迎え時に事業所での様子を伝えまた連絡帳を活用しています。	・必要に応じて事業所内相談等を行いこどもやご家族のサポートを行っていきます。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		・ペアレント・トレーニングは行っていませんが保護者の育児相談や進路相談を随時しています。	・今後法人として職員へペアレント研修等を取り入れていく予定です。	
保護者への 説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・利用前の見学や解約時の際に丁寧な説明、即時対応に努めます。	・今後も丁寧な対応を心がけます。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・保護者面談等を通して事業所内相談を実施しています。	・今後も定期的に面談を実施します。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・1月に昼食懇親会を行いました。コロナ禍の影響もあり、会食は中止にしました。	・毎年2回の保護者会を実施予定。できるだけ多くの方に参加していただけるように呼びかけます。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情があった場合、早めに対処するようにしています。	・苦情に関しては苦情委受付窓口を設置し、第3者委員会を設けています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月メロディ♪便りを作成し各家庭に配布しています。	・活動内容や行事予定等についてはわかりやすく保護者に伝えられるように工夫します。
	35 個人情報に十分注意しているか	○			・個人情報同意書に基づき掲示・掲載しています。	・HPや法人広報誌に写真を掲載する際は特に個人情報管理に努めます。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・視覚的アプローチの工夫や連絡帳等を通しての情報伝達をしています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		・ことはコロナ禍の影響もあり外部と接する機会を少なくしました。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		・マニュアルを検討、作成中です。作成後職員間でも確認し保護者にも周知します。	・各マニュアルを作成し職員間、保護者への周知を図ります。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		・事業所だけの避難訓練等はまだ行っていません。	・避難の仕方や連絡体制等話し合い、防災訓練を計画的に行う予定です。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・虐待防止に関する研修を受けています。(自己チェックリスト等)	・今後も定期的に職員研修を実施し虐待防止に努め、人権擁護の意識がさらに高まるように努めます。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・身体拘束を行う場面はありません。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・保護者からの聞き取りの中でアレルギーの有無について確認しています。	・食物アレルギー対象者についての把握を行い、栄養士とも連携を図ります。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・ヒヤリ・ハットについては報告書を作成し、職員間の共有、再発防止に努めています。	・ヒヤリ・ハット事例をまとめいつでも閲覧できるようにします。また発生した場合は検証をチーム内で行い再発防止に努めます。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。